

図書館から学生・教員の皆さんへの情報発信

# ビブリアオデイク

Vol. 31

2013年11月5日 発行:神戸芸術工科大学図書館

ホームページ

<http://www.lib.kobe-du.ac.jp>

ツイッター

[https://twitter.com/kdu\\_library](https://twitter.com/kdu_library) ♡はじめました!



Photo by 麦 嘉輝  
(映像表現学科 2年)

## CONTENTS

2 図書館からのおすすめ

3 センセイの本棚 vol.1

お気に入りの場所

4 特集

5 「レポート・論文のための資料の探し方」

6 学生アルバイトさん紹介

7 図書館の中の人～私たち、こんなお仕事しています!～vol.1  
貸出ランキングTOP5!(2013年4月～9月)

8 お知らせ

改訂版「資料の探し方」について

紀要「芸術工学2013」の公開について

トライやる・ウィークのお知らせ／ツイッターやっています!

The Gallery of KDU Library

開館スケジュール(2013年11月～2014年1月)／編集後記

# 図書館からのおすすめ

所蔵資料からPick Up!

QRコードを読み込むと、貸出状況などの書誌詳細が確認できますよ♪

## ビジュアルデザイン学科

『ラ・タタタム：ちいさな機関車のふしぎな物語』  
ペーター・ニクル/文；ピネッテ・シュレダー/絵  
<B726.5/NIC>

機関車が主人公のおはなし、といえ「機関車トーマス」を思い浮かべる人が多いでしょう。でもこれは自分を作ってくれた発明家を訪ねて旅をする、白い小さな機関車の物語。少し暗い色調の幻想的な風景の中を、真っ白な機関車は「ラタタタム」と走っていきます。大人気の森見登美彦著「夜は短し歩けよ乙女」<B913.6/MOR><913.6/MOR>に重要なモチーフとして登場するのに、返却期限票も真っ白(涙)な絵本。



## まんが表現学科

『<美少女>の現代史：「萌え」とキャラクター』  
ササキバラ・ゴウ/著  
<B726.1/SAS>

昨今、お米や納豆まで、売りたい地域特産品にはとにかくパッケージにアニメ風美少女のイラストをあしらう、という風潮があり、町おこしならぬ「萌えおこし」という言葉すらあるそう。ではいつから、どのように男性たちは美少女に萌えてきたのか。まんがやアニメにおいて、美少女とはどのような存在なのか。70年代末から今日までの美少女像を通して男性の行動を追った、このジャンルでは珍しい男性論。



## ファッションデザイン学科

『パービーと私：着せ替えドレスを作り続けた半生記』  
宮塚文子/著  
<589.7/MIY>

「パービー人形」が実は日本で誕生していたことを知っていますか？あの有名な「リカちゃん人形」よりも先です。たかがファッションドール、されどファッションドール。ヴォーグの型紙を参考にしたり当時の最先端のファッションで作られているので侮れません。巻頭のカラーページのパービードレスはファッションの歴史そのもの。この本はその誕生からパービーに関わり続けた著者宮塚文子の半生記。当時の女性の職場環境もわかります。



## 映像表現学科

『林ナツミ：本日の浮遊』

林ナツミ/著  
<748/HAY>

何やら「かめはめ波」をくわって吹っ飛んでいるかのように見える写真を、ネットにアップするのが世界中で流行っていたようですが、これは日常のどこにでもある風景の中を、著者がふわりと浮かんでいるかのように撮影された写真集。特にトリックがあるのではなく、ひたすらジャンプして、その瞬間を撮影したとのこと。話題作とは、ちょっとした発想の転換で生まれるものだとつくづく思える作品です。



## プロダクトデザイン学科

『ようこそようこそはじまりのデザイン』

graf/著  
<501.8/GRA>

大阪を拠点に家具、建築、プロダクト、グラフィックのデザインから食やアートまで、暮らしに関わるものづくりに取り組むクリエイティブ集団graf。ページを開くと、いきなり集合写真が!皆さんなんて良い表情をされているんでしょ!彼らの充実した仕事ぶりやステキな職場の雰囲気思わず想像してしまいました。この本には、そんな彼らの15年間の活動ぶりが熱く語られています。



## クラフト・美術学科

『絵金』

<721.8/EKI>

ページをめくると、そこには歌舞伎の中の残酷な場面を描いた「血しぶきブシャー」な屏風絵の数々。描いたのは幕末土佐の絵師、絵金。高知の赤岡町では、そんな血みどろ絵屏風23点を夜に商家の軒先に立て、蝙蝠の灯りで楽しむ「絵金祭り」が江戸時代末期から行われているとのこと。「市民参加のアート・プロジェクト」といったところでしょうか、住民の皆さんは、貴重な肉筆屏風の前で酒を酌み交わして楽しむのだそう。



## 環境・建築デザイン学科

『みんなの家。建築家一年生の初仕事』

光嶋裕介/著  
<527/KOU>

「みんなの家」とは思想家・内田樹の自宅「凱風館」のこと。この本は独立したばかりの新人建築家が挑んだ初めての作品「凱風館」が完成するまでの過程をつづった奮闘記です。施主からの注文は、1階が合気道の道場兼能舞台、2階が自宅の武家屋敷のような家を作りたいという無理難題。建築家一年生が林業、瓦職人、左官職人など様々な分野での職人さん達を束ねていく姿はお見事というしありません。



## その他一般

『夢みる美術館計画：ワタリウム美術館の仕事術』

和多利志津子、恵津子、浩一/著  
<706.9/YUM>

東京・青山にある家族経営のプライベート美術館「ワタリウム美術館」。この本は、そのおよそ30年にわたるこれまでの仕事の軌跡をまとめたもの。展覧会制作のプロセス、アンディ・ウォーホル、ヨーゼフ・ボイスなどのアーティストやキュレーターとの交流、現場スタッフや協力者たちの情熱など「現代美術館のリアルな舞台裏」を伝えてくれます。裏側を知ること、また違った美術館の姿が見えてくるかもしれませんよ。



# センセイの本棚

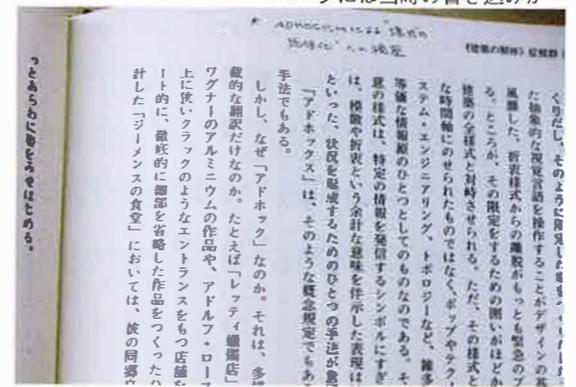
vol.1



これは、とある先生の研究室の本棚です。さて持ち主はどなたでしょう？先生へのインタビュー記事からも想像してみよう！答えは今号のどこかにあります。探してみてくださいね。

## この中で一番思い入れのある本はどれですか？

磯崎新の『建築の解体』です。建築学科に進む前の大学2年生の夏休み、理系科目に落ちこぼれ自主留年していた頃に読みました。希望学科に進学できるかどうかは教養課程の成績にかかっており、気の晴れない日々を過ごしていました。それでも建築への憧れは大きく、この本の中の難解な言葉や建築家の名前を一生懸命覚えたり、巻末の文献目録に載っている資料を図書館で探したりもしました。磯崎さんが1960年代から70年代にかけての前衛的建築家を紹介した本書は、いわば現代建築についての最高の教科書なのです。「建築学科に進めなかったらどうしよう」という不安はかなり大きかったのですね、いまだに単位を落とす夢を見て飛び起きることがあります(笑)。



「建築の解体：一九六八年の建築状況」 磯崎新/著 ※図書館に有ります <523.06/ISO>

## お気に入りの場所

図書館をよく利用してくれている学生さん達に図書館の中でお気に入りの場所を訊いてみました。

### A 1階雑誌架の横の閲覧席

理由：雑誌をよく読むので、近いから便利  
ビジュアルデザイン学科3年(女子) クリイ



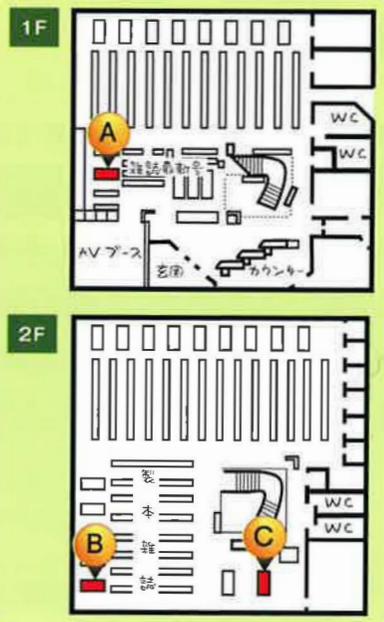
### B 2階の奥の端っこ

理由：人があまりいなくて落ちつくから  
プロダクトデザイン学科1年(男子) シラ



### C 2階の貴重書棚の横の閲覧席

理由：あまり人が来ないので落ちつく  
ビジュアルデザイン学科3年(女子) ほっしー



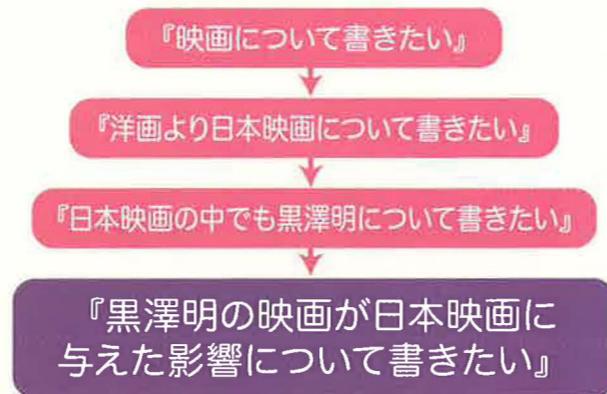
# レポート・論文のための 資料の探し方



レポートなどを書く時、「なにから始めたらいいのかわからない」「どんな本を読んだらいいのかわからない」そう思ってグズグズしていたら、なかなか手が付けられず、気づけば提出期限まぢか!! なんてことはありませんか? レポートや論文は、図書館を利用して効率よく仕上げましょう。

## STEP1 テーマを決めよう!

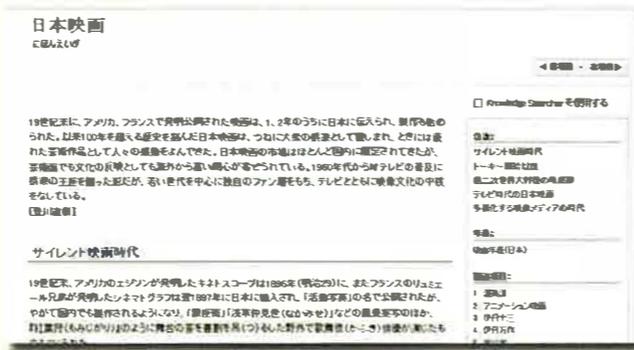
テーマが決まらなければ、レポート・論文は書けません。何に対して関心があるのか、どんなことが知りたいのか、ぼんやりとしたイメージを、どんどん掘り下げてハッキリさせていけば、テーマが見つかるはず。



## STEP2 キーワードについて調べよう!

論文のテーマ 例)『黒澤明の映画が日本映画に与えた影響』

テーマの主題になる単語(赤字の単語)を、デジタル辞書「Japan Knowledge」で調べてみましょう。基本的な意味、学術的な単語がわかります。また、右側に関連項目や参考文献が表示されるので、論文作成に行き詰った時にヒントを見つけることができます。



「契約データベース」内 ▶▶ 「Japan Knowledge」から「ログイン」をクリック

## STEP3 どんな資料があるか調べよう!

インターネットの情報だけでなく、図書館ホームページの「データベース・リンク集②」、「契約データベース③」を利用して、図書、論文、雑誌記事など、たくさんの資料を探してみましょう。

本学に所蔵されている資料は…おなじみOPAC①で検索!  
 本学蔵書以外の資料・論文・雑誌は…「データベース・リンク集」から「GeNii」でまとめて検索!  
 他の便利なサービスや、各データベース、サイトの検索方法など、詳しくは図書館に設置している「資料の探し方」をご覧ください。



## STEP4 資料をGETしよう!

『探している資料が図書館に無い?』  
 そんな時もあきらめないで! まずは「データベース・リンク集」から



近くの公共図書館を検索!

神戸市図書館情報ネットワーク  
 蔵書検索システム  
<https://www.lib.city.kobe.jp/>

公共図書館なら誰でも無料で  
 入館・貸出ができます。



他大学図書館を検索!

CiNii Books <http://cinii.ac.jp/books>  
 学園都市の大学・高専の資料は、本学図書館のカウンターで事前に手続きすれば、直接訪問して貸出することができます。(入館だけなら手続き不要。学生証は必要です。)  
 他地域の大学の資料を利用したい場合も、必ずカウンターまでご相談ください。

## 学生アルバイトさん紹介

図書館では現在3人の学生アルバイトさんが活躍中です！その日に返却された図書を書棚に戻したり、閉館作業のお手伝いをしてもらっています。

今回は、そんなアルバイトの皆さんにスポットを当ててみました。

### クラフト・美術学科4年 川尻 優子さん



本が好きで、大学2年時は書店でアルバイトをしていましたが、大学での作品制作に集中したいと思い、大学内でできる図書館のアルバイトに応募しました。アルバイトは曜日と時間が決まっているので、制作と両立することができます。また図書館にどんな資料が置いてあるのかを把握することができます。芸術関連以外にも様々な書籍、資料が揃っています。多くの情報を得るために、これからも図書館に足を運んで下さい。

### ビジュアルデザイン学科3年 先田 遥さん



アルバイトに応募した理由は、正直に書くと絵を描く時間を多く取りたいけれど画材費も欲しいと思ったからです。実際その通りできましたし、バイト中に意外なタイトルの本を発見できてとても楽しいです。他学科関係の本でも自分の興味をひかれるものは多いので、図書館を利用する学生さんは目的の本と一緒に別の本棚を見てみると良いかもしれません。そして気になった本は一度読んでみてはどうでしょうか。

### 映像表現学科2年 麦 嘉輝さん



昔から本が好きなので、図書館のアルバイトに応募してみました。最初は本を本棚に戻すだけの仕事と思ったが意外と力仕事だった。でも本を戻しながら、「この本を借りた人はどんな人だろう」、「どんな授業でこの本を使うだろう」と想像するのが楽しみでもあります。

図書館にはあなたが見たことのない面白い本がたくさんあります。どれか一冊で人生が変わるかもしれません、図書館で冒険してみてください。

\*読み終わったら元の位置に戻してくださいね。

## 図書館の中の人～私たち、こんなお仕事をしています！～

Vol.1

今回からシリーズで図書館の知られざる業務をそれぞれの担当者に紹介してもらいます。第1回はC.M.さんです。

### 資料の装備・修理

本を書架に並べる前に、透明なカバーをつけたり返却期限票や背ラベルを貼ったりします。無断持出を防ぐヒミツの作業もここでしています。また、破損してしまった図書の修理などもしています。

#### カバーをつける



位置を合わせて…



空気が入らないように貼っていき…



これで完成!

### 背ラベルを貼る



作成したラベルを



専用のりでしっかり貼る

### 本の修理

Before



表紙がボロボロだった本も

After



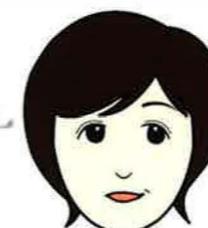
なんということでしょう！  
新品同様に生まれ変わりました

### AV資料の目録

皆さんが検索出来るようにタイトルや監督名、制作国、ジャンル等のデータを入力したり、棚に並べるための請求記号を与えたりしています。

### 特に大変なことはどんなことですか？

年齢的にはベテランの域ですが、司書として駆け出しなので、まだまだ勉強中です。装備はやり直しが難しく、気を使います。



C.M.さん

### 学生の皆さんにひと言お願いします！

建築学科出身です。その方面で何か力になれるとうれしいです。ぜひ、相談して下さい。本学図書館には、面白い本が沢山ありますよ。

## 貸出ランキング TOP5! [2013年4月～9月]

### 図書

- 1.新背景カタログ:カラー版(シリーズ)<726.1/SHI/\*>
- 2.スーパー・ポーズブック(シリーズ)<726.1/SUU>
- 3.Kimono姫:アンティーク&チープに(シリーズ)<593.1/KIM/\*>
- 3.イメージ別レイアウトスタイルシリーズ(シリーズ)<021.4/IME>
- 4.スーパーデッサン(シリーズ)<725/TSU/\*>

### AV

- 1.桐島、部活やめるってよ<A778.21/KIR/1>
- 1.パブリカ:(本編Disc)<A778.77/PAP/1>
- 3.キックアス<A778.253/KIK/1>
- 3.カラフル<A778.77/KAR>
- 5.ももへの手紙<A778.77/MOM/1>

# お知らせ

## 改訂版『資料の探し方』について

2013年3月のNACSIS-Webcat廃止に伴い、資料の探し方、各種データベースの利用法、相互利用の利用法についての手引きを一部更新しました。

レポート、論文作成など、皆さんの学習に役立つ手引きですので、是非ご覧下さい。手引きは、カウンター前パソコン付近のレターケースに置いてありますので、どうぞご自由にお取り下さい。

## 紀要『芸術工学2013』の公開について

11月25日(月)に本学紀要『芸術工学2013』をWEB上で公開します。

紀要とは、大学などが所属している教員の研究成果を発表したもので、普段皆さんの授業やゼミを担当されている先生方の研究成果を知ることができます。

是非一度、読んでみてください。

<https://kobe-du.repo.nii.ac.jp/>



## トライやる・ウィークのお知らせ

11月11日(月)～15日(金)の間、兵庫県下の公立中学校で実施される職場体験週間「トライやる・ウィーク」で、市長長坂中学校の生徒さんを受け入れます。

期間中、閲覧室やカウンターでジャージ姿の中学生を見かけたら、温かく見守ってあげてください。

## ツイッターやっています!

皆さんご存知ですか?今年の夏、図書館がツイッターを開始したことを。

新しく購入した雑誌や新着図書の情報など、よりきめ細やかな情報をリアルタイムに発信しています。ツイッターのアカウントをお持ちの方は、是非フォローしてみてくださいね。



@kdu\_library



## The Gallery of KDU Library

### 一般図書の展示

- 11月 「映画の原作本特集～観てから読む?読んでから観る?～」
- 12月 「先生のオススメ!写真集篇」
- 1月 「就活バックアップします～頑張れ!就活生&就活生予備軍」

### AV資料の展示

- 11月 「ヒッチコック作品特集」
- 12月 「クリスマス映画特集」
- 1月 「アジア映画特集」

## 開館スケジュール(2013年11月～2014年1月)

※スケジュールは変更する場合があります。最新情報はホームページやツイッターでご確認ください。

□:9時～19時    □:9時～17時    □:15時～19時    □:閉館日    □:未定

11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

## 編集後記

今回の「ピブ」は、いつも以上に学生・職員の皆様のご協力をいただきました。ありがとうございました。今後も突然、学生の皆さんに取材させていただくことがあるかもしれませんので、覚悟しておいてください。次はあなたの番かも??

P.3「センセイの本棚」の答え  
環境・建築デザイン学科  
花田 佳明 教授